

【教育目標】

【知】自ら学び、考え、進んで行動する人

【徳】互いを尊重し、協力する人

【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 TEL 3399-2196

## 生徒会宣言

校長 香西雅斗

先日の土曜授業で、1年生の生徒たちが、学校支援本部「結」のビオトープ倶楽部の皆様と協力して、科学と自然の散歩みちの木々に樹名板を設置しました。70周年記念式典のおり、ビオトープ委員会の生徒からの呼びかけに、地域・保護者の皆様が応じてくださり、70枚も樹名板を作ることができました。

たわわに実った柿の色づきに、秋の深まりを感じる季節、散歩みちを歩かれる折に目をとめていただければ幸いです。

また先日の中瀬フェスタでは新しい取組として、フードドライブを行いました。これもたくさんの皆様の協力でたくさんの食品を寄付していただきました。担当したビオトープ委員会の生徒たちの様子については裏面に載せます。



ここで10月19日（金）の生徒総会の最後の“生徒会宣言”を紹介します。

僕たちは今、生徒総会という一つのスタートラインの上にあります。この機会に中瀬中についてももう一度考えてみてください。

中瀬中には、二つの大きな行事があります。一つは体育大会、もう一つは音楽発表会です。どちらの行事も朝練や放課後練習を重ね、本番はとても盛り上がっています。

僕は、行事が盛り上がっているのは、ただ練習をしているだけでなく、練習をしている途中で、自分たちで課題を見つけ、それに合った練習をしているからだと思います。このように「自ら考え、自ら学び、自ら行動する」ことは、当たり前なことだけど、簡単ではありません。

中瀬中は今年、70周年を迎えました。そして今から5年間かけて校舎が新しくなります。100周年までの残り30年、中瀬中をさらに良くしていくために、僕たちがどうあるべきか、どうしていくべきかを考える時、この「自ら考え、自ら学び、自ら行動する」ことは原点になると思います。

僕たちは3年間という短い期間で中学校を卒業し、その先は社会に出ることもできます。僕たちが社会に出て働く頃には、もっと人工知能やロボットが普及し、今ある仕事の半分以上が機械で行われると言われています。その時に“言われたことをやる”だけでは社会での活躍は望めません。

だからこそ、中瀬中生として「自ら考え、自ら学び、自ら行動」し、小池前会長が70周年記念式典の最後に呼びかけていた「地域の方に、あって良かった、と思われる中瀬中」を、生徒みんなで目指していきましょう。そして僕たちで「中瀬中に通って良かった」と思える中瀬中を作っていきましょう。

生徒会長

生徒たちは新しい中瀬を作るためのスタートを切りました。来週月曜の音楽発表会でも、生徒たちはさらに高いレベルの歌声を目指しています。ぜひご参観いただくとともに、保護者の皆様には、11月1日締め切りの学校アンケートへのご協力をお願いいたします。

2024年春に完成する新校舎が、ただの器が新しくなるだけではなく、次のステップの新しい中瀬中と地域のシンボルとなるよう、皆様と力を合わせて進んでいきたいと考えています。

# 地域と共に歩む中瀬中

中瀬中学校の特色の一つとして、地域行事へのボランティア参加があります。今年の夏も桃五小盆踊り大会(7/15)・くっかけ祭り(7/21)・井荻商店街納涼盆踊り大会(7/26)・井草センターまつり(9/8)・あい保育園演奏会(9/12)に参加しました。



<くっかけ祭り>



<井荻商店街のお祭り>

どの行事

<桃五小盆踊り>

においても生徒達は、暑さの中一生懸命仕事に努めていました。ボランティア活動をすることで、地域の方々から声をかけていただき、生徒たちは達成感を味わうとともに、自分の地域を知り所属意識を高めています。

ただのお手伝いでなく、作る側に立ち、自分から考え行動する“ボランティアマインド”を育てたいと考えています。



<井草センター祭り、右は参加した吹奏楽部…茶道部も参加>



<あい保育園演奏会>

## 3年生 幼稚園実習

9月6日に、毎年協力いただいている井荻聖母幼稚園で、3年生の幼稚園実習を行いました。今年は、吹奏楽部による演奏と共に、アンパンマンショーが行われ、園児たちも大喜びしてくれました。

実習の始めは、緊張と戸惑いで堅い表情の人もいましたが、運動会の練習や、ゲーム、工作などを一緒に行ううちに笑顔が多くなりました。また、普段学校では見せない表情を園児に向けている人もいました。



<アンパンマンショー？>



<幼稚園の運動会の練習>

「相手の身になって話すということは少し大変だったけれど、しゃがんだり、視線を合わせたり、常に笑顔で話していたら、相手も笑顔になってくれてうれしかった。」

「自分の思っていることと、子供の考えていることはやっぱり少し違って、理解してあげようとするのが大事だなと思いました。」

「自分が小さい時も周りの人の手助けが必要で、そのおかげで今の自分がいるということ、1つ1つに感謝を持つことを学んだ。」

など、たくさんの気づきがある有意義な実習となりました。

## 後期生徒会スタート～Let's make 新中瀬 We can do it!～

生徒会役員選挙の後、新しい委員による専門委員会が行われ、生徒会活動の中心が2年生にバトンタッチされました。

<役員会>	
会長(2A)、副会長(2C)・(1B)、書記(2C)・(1A)、評議員(2D)・(1B)	
<学級代表委員長>(3A)、(2B)、(1B)	
<規律委員長>(2D)	<美化委員長>(2B)
<保健委員長>(2A)	<図書委員長>(2B)
<給食委員長>(2C)	<ピオトップ委員長>(2B)

【給食委員長】

後期給食委員会は前期から「残飯ゼロ」の推進、ストローのゴミをきちんと捨てる取組を引き継ぎました。

皆さんに質問です。なぜ残飯がでるのでしようか？

僕は「好き嫌いが残りしてしまう」「おしゃべりに夢中で時間がとれない」「家であまり食べたことのない料理が出て、味を恐れて食べない」などが理由だと思います。

○苦手な物も、自分の成長のため、一口は食べてみるという努力も必要です。

○知らない味を一口食べてみることで、新しい文化を知ることが出来ます。

ところで、中瀬中の給食の残飯が一週間で八十kgから百kg出ています。それを、わざわざお金を払って処分しています。もったいないと思いませんか？

農家の方、調理して下さっている方、そして命をいただいていることに感謝しながら、残さず食べようとしましょう。

残飯ゼロには皆さんの意識の改善、協力が必要です。皆さん、よろしく願います。



## 中瀬フェスタでフードドライブに取り組みました

10月20日（土）の午後、(3A)実行委員長を中心にたくさんの中瀬中学校の生徒が“こども実行委員”として「来てくれた人に喜んでもらうことで自分たちも楽しもう！」をモットーに、体育館にブースを集めて中瀬フェスタを行いました。

今年は新しい試みとして、ビオトープ委員会の呼びかけでフードドライブを行いました。後期第一回の専門委員会と当日は、6月の環境教育の講演会に講師としてお話を伺った、杉並区役所 ごみ減量対策課事業計画係の山田 浩也さんがお手伝いに来てくださいました。ここで山田さんが撮った写真とコメントを紹介します。



① 積極的にちらしを配るなど周知をしていただきました。来年度につながる素晴らしい活動だと思います。



② メロンパンやエノキ等、非該当の食品が届いたときも説明し、断ることができていました。



③ 受付テーブルに一部の食品を並べていました。食品を見て足を止める人が多く、良いきっかけと感じました。  
※作成したポスター等を、受付窓口後ろの壁に貼るなどし、さらに窓口を目立たせてもよいかもしれません。  
区で使用している横断幕等もおかすことができますので、必要に応じてお声がけください。



⑤ 受付した食品を改めて確認しています。わずか二時間で左の量が集まりました。



④ 製品名、賞味期限等の確認。数が多いときも協力して対応していました。

区役所に戻りまして改めて集計しましたが、31人から164個の食品を提供いただきました。(かなりの件数の寄付をいただきました。ありがとうございます。)  
「少量でも構いません…」のメッセージが素晴らしかったと思います。

# 学校アンケート資料：中瀬中学校 区・都・国 の調査結果（学力）

（１）区（H30.5に実施）～欄の左は中瀬中の正答率、右側は杉並平均との差（▲はマイナス）～

現3年	国語		数学		理科		英語	
1年次	47.2	▲2.8	50.5	+0.5	50.3	+0.3		
2年次	63.3	▲5.9	48.0	▲8.0	49.1	▲0.5		
3年次	58.7	▲2.5	47.8	▲4.6	47.1	▲3.3	55.1	+5.8

現2年	国語		数学		理科		英語	
1年次	64.4	+3.0	65.9	+5.1	65.9	+4.3		
2年次	74.5	+4.1	56.3	▲2.8	59.5	+2.4		

現1年	国語		数学		理科		英語	
1年次	65.2	+0.5	63.3	+2.0	60.3	+0.8		

（２）都（H30.7に実施）～2年生で実施～ 平成30年度の杉並の値は集計中です

	平成30年度			平成29年度			平成28年度		
	東京（杉並）	中瀬	差	東京（杉並）	中瀬	差	東京（杉並）	中瀬	差
国語	73.1	79.7	+5.6	73.0 (74.1)	75.2	+1.1	70.7 (74.2)	72.5	▲1.7
社会	60.9	64.5	+3.4	56.2 (55.5)	54.7	▲0.8	57.7 (60.8)	57.1	▲3.7
数学	53.6	57.4	+0.8	53.3 (55.9)	52.7	▲3.2	56.4 (61.6)	55.6	▲6.0
理科	53.3	59.3	+5.1	56.6 (57.5)	59.1	+1.6	54.8 (57.6)	53.9	▲3.7
英語	55.8	70.1	+7.3	65.0 (68.1)	74.9	+6.8	55.4 (63.2)	61.7	▲1.5
5科	59.3	66.2	+5.0	60.8 (62.2)	63.3	+1.1	59.0 (63.4)	60.2	▲3.3

都全体で正答数の多い順に整列し、それを25%きざみに4つの層（A>B>C>D）に分けた時、中瀬中のそれぞれの層の割合。

「例えば、国語では、中瀬中の約半分(48%)が、都の上位1/4のA層に入っている。」

H30	A層	B層	C層	D層	H29	A層	B層	C層	D層
国	48%	21%	20%	11%	国	42%	22%	16%	20%
社	42%	18%	22%	19%	社	25%	28%	27%	20%
数	36%	26%	17%	22%	数	30%	21%	26%	23%
理	48%	16%	18%	18%	理	32%	31%	18%	20%
英	58%	20%	13%	9%	英	55%	22%	9%	15%

（３）国（H30.4に実施）

H30	国語A 主に知識	国語B 主に活用	数学A 主に知識	数学B 主に活用	理科	H29	国語A 主に知識	国語B 主に活用	数学A 主に知識	数学B 主に活用
中瀬	80	67	68	52	65	中瀬	79	72	66	51
杉並	79	66	71	54	67	杉並	82	78	72	55
東京	77	63	67	49	65	東京	79	74	66	50
差	+1	+1	▲3	▲2	▲2	差	▲3	▲6	▲6	▲4